

2019年12月18日



『SDGs』の目標4・10に
貢献します。

～イトーヨーカドー全店の会計レジで実施～ トーゴの「障がいのある子どもの教育支援」募金を贈呈

株式会社イトーヨーカ堂（代表取締役社長：三枝 富博、以下「当社」）は、2019年9月1日（土）から48日間、（台風等、災害の時期を除く）公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパンが実施している世界が直面するリスクから子どもたちを守るグローバル・プロジェクトを支援するための募金活動を実施いたしました。

この店頭募金活動に対し、お客様、従業員から寄せられた募金は 2,860,448 円となり、12月18日（水）に、募金の全額を公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン 棚田雄一専務理事・事務局長にお届けいたしました。今回の募金は、プラン・インターナショナルがトーゴで実施している「障がいのある子どもの教育支援」プロジェクトに活用されます。



障がいのある子どもたちへの教授法が知られていないため、彼らを受け入れる学習環境が整っていません。



公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン 棚田雄一専務理事・事務局長(写真右)へ目録を

なお、12月1日(日)～2月29日(土)の3か月間は、東日本大震災の災害復興募金を実施中です。日本政府も2020年度までを「復興・創生期間」と位置付けており、当社が震災後に継続的に実施している東北復興支援「東北かけはしプロジェクト」の一環として取り組んでおります。

当社は、社会的課題の多様化に対応し、限られた分野に偏らず、様々な分野の課題解決に取り組んでおります。今後もお客様・従業員と共に事業活動を通じて社会的課題の解決を目指してまいります。

以上